

2026年6月24日

AI inside 株式会社  
株式会社アイネット

## AI inside 及びアイネット、AI 統合基盤「Leapnet」での協業に向けた基本合意書を締結— 「Sovereign Grid」実証検証に向け協議を開始



AI inside 株式会社（代表取締役社長 CEO：渡久地 択、本社：東京都港区、以下「AI inside」）及び株式会社アイネット（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：佐伯 友道、以下「アイネット」）は、AI 統合基盤「Leapnet」での協業に向けた基本合意書を締結しました。

本合意書に基づき、両社は AI inside が AI 推論専用ハードウェア「AI inside Cube Atlas 192x」\*1 及び AI 統合基盤「Leapnet」を提供しアイネットの自社データセンターにて稼働させる実証検証を 2026 年度内に共同で行います。また、AI inside が国内データセンター事業者と共に AI 推論ネットワークを構築する「Sovereign Grid」\*2 へ参画し AI 推論サービスにおける協業を推進することについて検討を開始します。

\*1) 6月24日発表 AI inside、AI 推論専用ハードウェアの新アーキテクチャ「AI inside Cube Atlas」を発表—「Sovereign Grid」の分散拠点として稼働

\*2) 5月13日発表 AI inside、国内データセンターを AI Factory に転換する「Sovereign Grid」を始動—AI 推論ネットワークを構築

## 締結の背景

昨今の AI の普及により、データセンターは単なるデータの保管場所から電力を知能に変換する工場（AI Factory）へと役割を変えつつあります。AI 推論の処理需要が拡大する中、推論サービスを自社施設から提供できる体制が、データセンター事業者の競争力を左右し始めています。

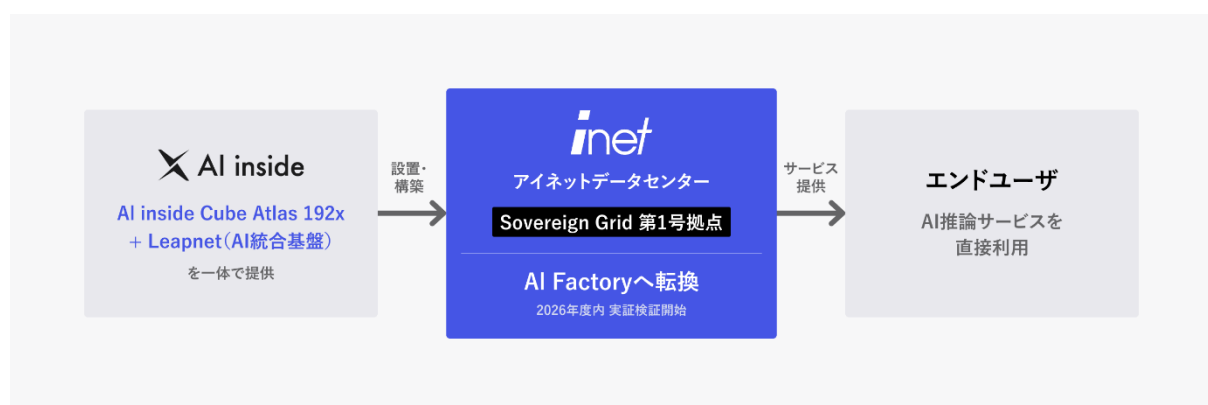
AI inside は 2026 年 5 月に国内データセンター事業者の施設に推論専用ハードウェアと AI 統合基盤「Leapnet」を一体で展開し、AI 推論ネットワークとして接続する「Sovereign Grid」を始動しました。1 社で巨大なインフラを構築する構想ではなく、国内のデータセンター事業者が参加し、共に AI 推論インフラの標準を作る枠組みです。

アイネットは神奈川県に自社データセンターを保有し、クラウドサービス「Dream Cloud®」を提供するデータセンター事業者です。同社は、重点領域のひとつとして AI ビジネスの拡大を掲げており、次世代 AI データセンター化、ひいては AI Factory 化を図ることで圧倒的な地位を確保することを目指します。

## 実現を目指す内容

参画が実現した場合、AI inside がアイネットの自社データセンターへ AI 推論専用ハードウェア「AI inside Cube Atlas 192x」を設置し、その上に AI 統合基盤「Leapnet」を構築します。

これにより、アイネットは自社データセンターを拠点に、生成 AI 基盤・AI-OCR・社内文書検索サービス等の提供が可能になる見込みです。データを国内の自社施設内で処理できるため、セキュアな AI 実行環境を求める企業に対して、新たな選択肢を提供できるようになります。



## AI inside 株式会社 代表取締役社長 CEO 渡久地 択 コメント

データセンターは、これから来る **AGI** 時代にとって最も重要な産業基盤です。

電力、土地、運用の技術などに積み上げられてきた設備と人の力は、データセンター事業者の核心であり、日本の競争力の土台です。

アイネット様が自社のデータセンターを **AI** の推論を生み出す工場へと進化させるこの取り組みは、日本の **AI** を日本の基盤の上で動かすための、確かな一歩です。この **AI** データセンター戦略と、私たちの「**Sovereign Grid**」は、同じ方向を向いています。ここから、日本の **AI** 推論力が、地域から立ち上がっていくと確信しています。

## 株式会社アイネット 代表取締役社長 佐伯 友道 コメント

この度、**AI inside** 様と **AI** 基盤及び **AI** ソリューション提供での協業に向けた基本合意書を締結できましたことを、大変嬉しく思います。

デジタル社会の進展とともに、データセンターには従来のインフラとしての役割にとどまらず、**AI** を活用した新たな価値創出が求められています。当社においても、**AI** ビジネスの拡大は重点領域の一つであり、データセンターの高度化と **AI** 活用の可能性について継続的に検討を進めております。

**AI inside** 様が推進する取り組みは、こうした当社の方向性と親和性の高いものと認識しており、本基本合意を契機として、当社データセンターにおける **AI** 活用の具体化に向けた検討を一層深めてまいります。

今後も、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支えるパートナーとして、新たな価値の創出に努めてまいります。

## 今後の展望

**AI inside** はアイネットとの提携を皮切りに、国内データセンター事業者との連携を拡大し、日本全体の **AI** 推論インフラの自律的な構築を推進していきます。

## AI inside 株式会社について

AI inside 株式会社は、生成 AI・大規模言語モデル（LLM）や自律型 AI の研究開発と社会実装を推進するテックカンパニーです。日本語のドキュメント処理に特化した LLM「PolySphere」の開発をはじめ、政府機関・地方公共団体・民間企業など 7 万ユーザ超への導入実績を持ち、独自の AI 基盤の構築と普及を進めています。主力プロダクトである「DX Suite」は、データ入力業務に特化した AI エージェントとして、前後工程全体の自動化を実現しています。これらの取り組みを通じて、人と AI の協働を推進し、生産性向上と業務効率化によって創出された時間を、より付加価値の高い業務へ移行する「VALUE SHIFT」を実現します。

<https://inside.ai>

## 株式会社アイネットについて

株式会社アイネットは、国内最高レベルの安全性を備えた自社データセンターとクラウドサービスを軸として、DX サービスや受託計算サービス、プリンティングサービス、BPO サービス等の複合的なサービス提供を通じて顧客の経営課題を解決するテクノロジーパートナーです。創業 50 周年を越え、さらなる成長を目指して、自社データセンターをプラットフォームとしたクラウドビジネスの展開と、AI、IoT、宇宙事業などの先端分野の開発に注力しています。

<https://www.inet.co.jp/>

※文中の製品またはサービスなどの名称は、各社の商標または登録商標です。

## 本件に関するお問い合わせ先

AI inside 株式会社 広報担当 TEL : 03-5468-5041 E-mail : [pr@inside.ai](mailto:pr@inside.ai)

株式会社アイネット 経営戦略部 TEL : 045-682-0806 E-mail : [infomc@inet.co.jp](mailto:infomc@inet.co.jp)

↳サービス内容について

データセンター本部 TEL : 045-682-0845 E-mail : [dream.cloud@inet.co.jp](mailto:dream.cloud@inet.co.jp)